



障がい者福祉を考える 一人ひとりが できること

2月20日、ゆめプラザ・那須で那須町障害者自立支援協議会主催の「障がい者福祉を考えるシンポジウム」が開催され、障がい福祉関係者だけでなく、一般参加者、自治会長、民生委員・児童委員、医療・高齢・子育て支援関係者など、多くの分野から約60人の参加がありました。

講演では、一般社団法人日本作業療法士協会副会長の荻原喜茂氏が地域包括ケアシステムについて話しました。

グループワークでは、参加者が6グループに分かれ、認知症の方と障がいのある方がいる家族を例に、どんな支援が必要か、町や地域、町民一人ひとりができることは何かを熱心に討議しました。

地域包括ケアシステムの基礎に触れ、さまざまな分野を越えて町にあった地域包括ケアシステムの仕組みを考える、良い機会となりました。

地域包括ケアシステムとは

全ての住民が、地域の実情にに応じて、住み慣れた地域でその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう医療、介護、介護予防、住まいおよび自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制のことです。

介護予防・生活支援サービス事業

心も体も健康に 心身力アップ教室

少し足腰に心配はあるけど「転ばないようにしたい」「体力をつけて気軽に出かけたい」「他の人と交流して元気になりたい」などの「したい」「なりたい」を叶えるために一緒に取り組んでみませんか。町では、生活機能の低下が認められる高齢者を対象に、短期集中的なトレーニングで生活機能の向上を図る「心身力アップ教室」を開催しています。

参加した皆さんからは「痛みが軽減した」「調子が良くなった」「楽しい。来て良かった」等、うれしい声をいただいています。

▼日程 4月19日(金)～7月26日(金)
各回金曜日 全14回

▼時間 午前10時～正午

▼場所 ゆめプラザ・那須

▼内容 個人の体に合わせ、ストレッチや体操、体の動かし方を教室の中で身に付けていきます。また、認知症予防のための脳トレ・ニングも行います。

▼対象 要支援1・2の認定を受けている方、生活機能の低下が認められる方(地域包括支援センターで確認します)

▼サービス実施 荻原牧子氏(作業療法士)、保健センター職員

▼手続き 地域包括支援センターにご相談ください。心身状況や生活状況を確認します。対象となる方にケアプランを作成し、参加開始となります。

▼問合せ ゆめプラザ・那須内
☎ 1138

第19回全国障害者スポーツ大会 (いきいき茨城ゆめ大会)

派遣選手の募集

▼日程

○派遣期間 10月11日(金)～15日(火)

○大会期間 10月12日(土)～14日(月)

▼場所 茨城県各種目会場

▼募集競技

・陸上競技(身体・知的)

・水泳(身体・知的)

・フライングディスク(身体・知的)

・アーチェリー(身体)

・卓球(身体・知的・精神)(サウン)

ドテーパーテニス(身体を含む)

・ボウリング(知的)

▼応募資格

※次の全てに該当する方

・2019年4月1日現在で13歳以上の身体障害者、知的障害者、精神障害者

・栃木県内に現住所を有する方、栃木県外に住所を有する方で栃木

県に所在する施設や学校等に

入所、通所または通学している方

原則として、第14回栃木県障害者スポーツ大会(2018年9月中止)に申込した方(卓球・精神)、ボウリングに応募する方を除く)

・合同練習会等の行事(5回)に全日程参加できる方

・栃木県選手団の一員として集団生活・行動ができる方

※派遣予定期間中、全日程の参加が困難であることが判明した場合は、派遣決定を取り消すことがあります。

※昨年開催された第18回全国障害者スポーツ大会(福井しあわせ元気大会)の参加者も申込できます。

▼募集人数 42人(予定)

▼申込期間

4月16日(火)～5月21日(火)

※申込み方法や大会負担金など、詳しくは協会ホームページ(<http://www.tochi-shinkyu.org/spo.html>)をご確認になるかお問い合わせください。

▼問合せ

○栃木県障害者スポーツ協会

☎ 028-624-2761

Fax 028-624-2761

○町保健福祉課障がい者福祉係

☎ 76917

Fax 70904